



東遠学園が50周年式典開催

11月21日、菊川市にある「プラザきくる」で東遠学園組合創立50周年記念式典が執り行われました。式典では、同学園児童部による「よさこいソーラン」の披露や感謝状授与が行われました。高橋住夫園長は「諸先輩方の築き上げた財産を糧に、100周年に向けた新たなスタートとなるよう、共生社会の実現に向けて活動を広げていきたい」と今後の展望を語りました。

◀来賓など参加者の前で「よさこいソーラン」を披露する児童



環境問題について考えよう

白羽小学校で12月9日、アースキッズセレモニーが開催されました。4年生61人は、これまでに地球温暖化防止のため、自ら考えたエコ生活に取り組んできました。セレモニーでは、今までの取り組みの結果発表やエコリーダー認定証の授与が行われました。児童らがエコ生活に取り組んだ結果、1週間で115.9*_gもの二酸化炭素を削減することができました。

◀今後も家庭や学校にエコ活動を広めていく児童



県助産師会が災害時に協力

市と静岡県助産師会が12月17日、市役所で災害時の協力に関する協定を結びました。災害時、静岡県助産師会は市の要請に応じて避難所などで妊産婦の心のケアなど健康支援を行います。また、病院や診療所への転院支援や転院が困難な妊産婦の分娩介助も支援します。伊藤和代会長は「県全体で各地区を支えていきたい」と語りました。

◀災害時の協力に関する協定を結ぶ柳澤市長と伊藤会長



池高生が浜岡砂丘清掃活動

本市の教育環境整備に取り組む官民組織「おまえざき教育振興協議会」と池新田高校は12月18日、浜岡砂丘で清掃活動を実施しました。同活動には、協議会関係者や生徒ら約140人が参加。空き缶や瓶、ビニール袋などを精力的に拾い集めました。後藤憲志会長は「浜岡砂丘は私たちの財産。私たちの手できれいにしましょう」と呼び掛けました。

◀浜岡砂丘でゴミを拾う生徒ら